

## 公益財団法人東京防災救急協会第23回評議員会議事録

- 1 開催日時 平成28年3月17日(木) 11時から11時53分まで  
2 開催場所 スクワール麹町3階会議室 東京都千代田区麹町六丁目6番地

### 3 出席者

- (1) 評議員総数 17名  
(2) 出席評議員 16名

評議員	池田 一洋	評議員	岩下 岳陽
評議員	大槻 明彦	評議員	北爪 敬治
評議員	小堺 正治	評議員	小林 茂昭
評議員	酒井 英彦	評議員	鈴木唯一郎
評議員	隅田 真司	評議員	瀧川龍一郎
評議員	椿 貴喜	評議員	長谷川計良
評議員	深田 史朗	評議員	松川 茂夫
評議員	矢島 幹也	評議員	鷺見 博史

- (3) 出席した理事数 3名

理事長	新井 雄治	副理事長	野口 英一
専務理事	石井 義明		

### 4 議長

評議員 鈴木唯一郎

### 5 議題

- (1) 決議事項

第1号議案 役員報酬の改定について  
第2号議案 基本財産の運用について

- (2) 報告事項

報告事項1 平成28年度事業計画について  
報告事項2 平成28年度収支予算について  
報告事項3 副理事長(代表理事)及び業務執行理事の選定について  
報告事項4 特定個人情報取扱規程の制定について  
報告事項5 事業継続に関する規程の制定について  
報告事項6 民間患者等搬送車による搬送事業廃止の変更認定申請結果について  
報告事項7 組織の改正について  
報告事項8 第24回評議員会(6月期)の招集について

### 6 会議の運営等

- (1) 海藤事務局長から、次の内容について報告した。

本評議員会は評議員現在員17名のうち、出席評議員会16名、欠席評議

員1名であり、評議員の出席数は、定款第19条第1項に定める過半数を満たしており、適法に成立していること。また、議案に関し特別な利害関係を有する評議員はいないこと。

- (2) 評議員会の議長は、定款第18条に基づき、出席した評議員の互選により定めることを説明し、互選により鈴木唯一郎評議員が選ばれ、議長席に移動した。
- (3) 評議員会の議事については、定款第20条第1項に基づき議事録を作成すること。

この議事録には、定款第20条第2項に基づき、議長の他、出席した評議員の中から選出された2名以上が記名押印することを説明し、鈴木議長が小塚正治評議員及び深田史朗評議員を議事録署名人とすることを諮り、全員から了承を得た。

## 7 議事の経過の要領及びその結果

### (1) 第1号議案 役員報酬の改定について

本議案について、鈴木議長から事務局に説明を求め、海藤事務局長が第1号議案について別紙資料に基づいて提案理由を説明した。

鈴木議長から質問の有無について確認したところ、鷺見評議員から「規程と実質支給の状況の違いを説明してください」と質問があった。理事長が「規程で上限額を定め、それを下回る金額を決めています。新井理事長の実質支給額は、去年の役員報酬の改定時に説明しましたが、私は週3日の出勤であり、その割合に応じて支給しているものです。」と回答した。

鈴木議長が第1号議案について賛否を諮り、異議なしと認め原案通り承認された。

### (2) 第2号議案 基本財産の運用について

本議案について、鈴木議長から事務局に説明を求め、巴経理課長が第2号議案について別紙資料に基づいて提案理由を説明した。

鈴木議長から質問の有無について確認したところ、鷺見評議員から「最近、資産運用については厳しい状況であり、運用についてどの様に考えていますか」と質問があった。新井理事長が「運用率は低くても安定的に運用するのが良いと思っています」と回答した。

鈴木議長が第2号議案について賛否を諮り、異議なしと認め原案通り承認された。

### (3) 報告事項1 平成28年度事業計画について

平成28年度事業計画について、鈴木議長から事務局に説明を求め、野口副理事長が別紙資料に基づいて説明した。

鈴木議長から質問の有無について確認したところ、酒井評議員から「事業所における効果的な自衛消防訓練指導とありますが、より効果的、効率的な訓練として具体的にありますか」と質問があった。新井理事長が「今は、法令基準に基づく必要最小限のことを実施しているため、もう少し高度な訓練

を指導して欲しいなどのニーズがあります。今後は、私どもが体験してきた事を生かし、火災事例や新しい訓練内容を自立していきたいと思っています」と回答した。

鷲見評議員から「普及啓発事業の自主防災と手当の発行があるが、2つの団体が統合したがこれらを一体化する予定はあるのか。また防災動画の制作とあるが完成の予定と販売はあるのか、さらに外国人に対する普及教材とは、この防災の手引きのことですか、これはどのように外国人に手配するのか」と質問があった。野口副理事長が「自主防災とてあての一本化は検討しているがそれぞれのニーズがあり対象者が違っており、まだ整理ができておらず検討中です。防災動画は、目的は各防災館で上映することであり、販売、貸し出しは今後検討していきます。また防災の手引きは、平成27年度の調査研究事案であり、2020年のオリンピックを踏まえたもので宿泊する外国人を守るために作成しました。内容は9か国語で作成しておりニーズに合ったものです。今後、119番通報、配布方法など効果的な活用を検討します」と回答した。他に質問等もなくこれを了承した。

(4) 報告事項2 平成28年度収支予算について

平成28年度収支予算について、鈴木議長から事務局に説明を求め、巴経理課長が別紙資料に基づいて説明した後、これを了承した。

(5) 報告事項3 副理事長（代表理事）及び業務執行理事の選定について

副理事長（代表理事）及び業務執行理事の選定について、議長から事務局に説明を求め、海藤事務局長が別紙資料に基づいて説明した後、これを了承した。

(6) 報告事項4 特定個人情報取扱規程の制定について

特定個人情報取扱規程の制定について、鈴木議長から事務局に説明を求め、渡邊総務部長が別紙資料に基づいて説明した後、これを了承した。

(7) 報告事項5 事業継続に関する規程の制定について

事業継続に関する規程の制定について、鈴木議長から事務局に説明を求め、渡邊総務部長が別紙資料に基づいて説明した後、これを了承した。

(8) 報告事項6 民間患者等搬送車による搬送事業廃止の変更認定申請結果について

(9) 報告事項7 組織の改正について

鈴木議長から報告事項6と報告事項7については密接な関係があることから、併せて報告するように求め、石井専務理事が資料に基づいて説明した後、これを了承した。

(10) 報告事項8 第24回評議員会（6月期）の招集について

第24回評議員会（6月期）の招集について、鈴木議長から事務局に説明を求め、海藤事務局長が別紙資料に基づいて説明した後、これを了承した。

以上をもって議題の全部の審議及び報告を終了したので議長は、11時53分、閉会を宣言し解散した。

上記の議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、議長及び議事録署  
名人が記名押印する。

平成28年3月25日

議 長 評議員 鈴木 唯一郎 ⑩

議事録署名人 評議員 小 塚 正 治 ⑩

議事録署名人 評議員 深 田 史 朗 ⑩

